

2018年9月5日

兵庫県知事 井戸敏三様

兵庫県議会公明党・県民会議議員団

幹事長 岸本かずなお

政務調査会長 伊藤勝正

## 2019年度当初予算編成に対する重要政策提言

日本経済は、各経済指標において回復の予兆がみられる一方、海外に目を向けると、中間選挙を控えたアメリカ大統領の政策運営に対する不透明感など世界的な政情不安により、今後の日本経済が大きな影響を受けることも考えられます。地方経済の活性化という観点から見ると、まだまだ力強さに欠け、さらにはアベノミクスの柱の一つである金融の異次元緩和も軌道修正されるなど、不透明感が払しょくできずにいます。また、すべての業種において人手不足や後継者不足が深刻の度合いを増してきています。

こうした中、政府は6月の臨時閣議で「経済財政運営と改革の基本方針2018」と「未来投資戦略2018」を決定し、2019年10月の消費税率10%への引き上げ分を活用した教育費の負担軽減、人口減少社会への対応や、防災・減災対策、医療・福祉の充実、雇用・経済の活性化対策などについて方向性が示されました。

県政150周年の佳節を迎えた本県においても、地域創生を本格化させ、一層力強く県政を運営して行かなければなりません。新たな発想や視点で新しい兵庫の姿を示していく契機と捉え、県政運営にあたられるべきと考えます。

その意味からも、2019年度当初予算編成にあたっては、雄県・兵庫にふさわしく、県民が希望にあふれ、未来を描くものとなるよう、我々議員団の意図するところを十分に斟酌され、各種事業に着実に反映されますよう強く求めるものであります。

## ●最重点要望事項

### 1 2019年度以降の財政健全化に向けた取組

2019年度以降の財政運営については、2018年度に策定した条例に基づき、引き続き財政健全化に向けた取組を行うこと。特に、震災関連県債や財源対策債などのストック面も注視し、着実に縮減を図るとともに、本県財政の状況を県民に分かり易く周知すること。

また、増嵩する社会保障関係費や災害対策に係るインフラ整備費などは、県民生活を守る観点から、必要な財源を確保すること。

### 2 災害対策を見据えた社会基盤インフラ整備の推進

高度経済成長期に整備された社会インフラの老朽化が深刻になる中、頻発する豪雨災害などへの対策も重要さが増してきている。各地域の県民が安全安心に暮らし、地域の活力を生み出していくため、生活の基盤を支えている道路や橋梁、河川、港湾等の老朽化している社会基盤インフラの整備充実や土砂災害対策を図るため必要な予算を一層確保すること。

### 3 幼児教育無償化への支援強化と質の確保

地域創生の観点から本県独自に幼児教育への支援制度を創設し支援してきた。国においては、2019年10月から3～5歳児の全ての世帯に対して無償化を進めることとなっているが、0～2歳児に関しては住民税非課税世帯のみを対象としている。そこで、本県が進めて来た年収640万円未満世帯に対する支援を拡充し、0～2歳児への新たな支援制度を創設すること。

また、無償化の対象となる認可外保育施設等の質の確保に向けた体制整備に対する支援を行うこと。

### 4 介護施設等の整備の加速化などによる住まいの確保

来たるべき2025年問題に対応できる体制を構築するため、特別養護老人ホームや老人保健施設、介護療養型施設の介護三施設の整備の加速化など、施設系サービスの基盤整備を進めるとともに、特にサービス付き高齢者向け

住宅やグループホームなどの整備促進を図り、生活支援サービスとの組み合わせによる安心の住まいを確保すること。

また、当面の課題であり、その基盤を支える人材の確保については、一層の処遇改善等を行い、その推進を図ること。

## 5 実効力のある地域創生戦略の推進

地域創生戦略について、本県の強みや弱み等現状と課題の詳細な分析、適切なアウトカム指標の設定と見直し、継続的な評価の実施などにより適切なフォローアップを行い、戦略が真に実効力あるものとなるよう推進すること。

### ●重点要望事項

#### I 生活者目線で、安全・安心の兵庫を

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 1. 防災・減災対策の強化     | 7. 子育て支援の強化       |
| 2. 命を守るインフラ整備の推進  | 8. 働き方改革の推進       |
| 3. 安心のまちづくり       | 9. 女性が輝く社会づくり     |
| 4. 地域医療の充実        | 10. 若者の活躍を促す環境づくり |
| 5. 介護・福祉の充実       | 11. 障がい者への支援強化    |
| 6. 公共交通・バリアフリーの充実 |                   |

#### II 地域の力を結集し、魅力ある兵庫創生を

- |             |                 |
|-------------|-----------------|
| 1. 観光立県の推進  | 4. 道路交通網の整備     |
| 2. 中小企業の振興  | 5. 関西3空港・神戸港の発展 |
| 3. 農林水産業の振興 |                 |

#### III 2030年を展望し、未来を拓く兵庫を

1. 未来を拓く基盤づくり
2. 教育の充実
3. 教育無償化の実現
4. 持続可能な環境の構築